

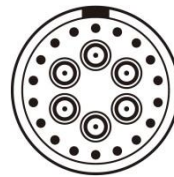
## 小型・高密度コネクタ嵌合時の取り扱い時のご注意

日頃レモコネクタをご愛用頂きましてありがとうございます。

LEMO 社コネクタには、お客様の要望である小型化、高密度化を極限までに追求した数多くの多極、同軸多芯複合のコネクタが出荷されており、それらコネクタは、各ピンが非常に密な配置となっております。そのため、通常のリモコネクタの様に、乱暴な取扱い、強引な嵌合には、耐えることができない場合があります。嵌合時は、下記の手順を参考に、軸方向に出来る限り丁寧に挿入して頂く必要がございます。

例 : 小型同軸多芯複合コネクタ

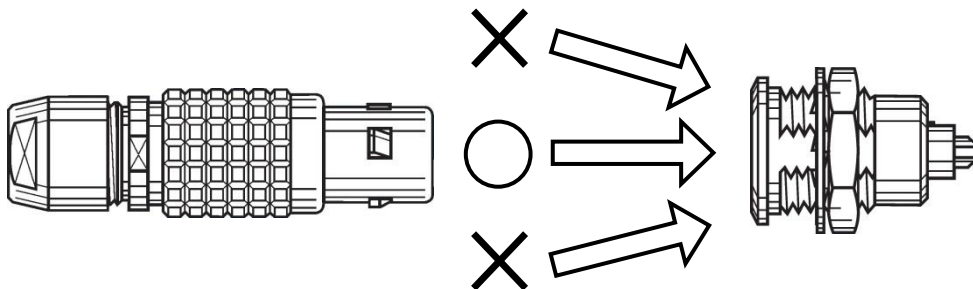
型番:FGG.4B.890.CLADxx



### <注意>

- ① 嵌合前にオスコネクタとメスコネクタ、両コネクタの嵌合面を目視し、異物や異常がないこと、ピンに曲がり、傾き、キズの発生がないかを確認してください。
- ② オスコネクタとメスコネクタのキー位置を確認してください。
- ② 軸方向にまっすぐ挿入してください。

※嵌合時に引っ掛かりなどの違和感がある場合は強引な嵌合を止め、両コネクタのコンタクトピンの曲がりがないか確認してください。



ご質問・ご不明点は当社営業までお問い合わせ頂きますようお願い致します。